



国立大学法人

長崎大学

NAGASAKI UNIVERSITY

プレスリリース

平成23年10月18日

長崎大学グローバルCOEプログラム「放射線健康リスク制御国際戦略拠点」

第6回国際シンポジウム

“放射線健康リスク管理への新たな挑戦”

この度、2007年に独立行政法人日本学術振興会 科学研究費助成事業として採択されました本プログラムの最終年度にあたり、第6回国際シンポジウムを下記のとおり開催します。

本シンポジウムの目的は、この5年間にわたる研究成果を整理し、新学際領域「被ばく医療学」を推進すると同時に、“放射線健康リスク管理への新たな挑戦”の主題を付け、福島第一原発事故後の放射線健康リスク管理について国内外の共同研究者と議論する事にあります。

記

開催日 : 平成23年10月20日(木)～22日(土)

場所 : 長崎大学坂本キャンパス 良順会館(長崎市坂本1丁目12-4)

※プログラムは別紙のとおり

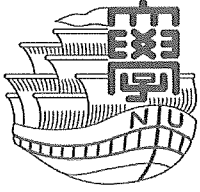
※研究成果発表は全て英語で行われます

※10月20日の17:10から、本シンポジウムに関する報道機関からの質問に、中島教授(長崎大原研病理)がお答えする時間を設けます。取材を希望される場合は、17:10に良順会館のロビーにお集まりください。

以上

【本件に関する問い合わせ先】

長崎大学医歯薬学総合研究科原研病理 教授 中島 正洋 電話 095-819-7105



長崎大学グローバル COE プログラム
放射線健康リスク制御国際戦略拠点

長崎大学医歯薬学総合研究科
〒852-8523 長崎市坂本 1-12-4
TEL: 095 819 7188 FAX: 095 819 7189
URL: <http://www-sdc.med.nagasaki-u.ac.jp/gcoe>

平成23年10月18日

長崎大学グローバル COE プログラム「放射線健康リスク制御国際戦略拠点」
第6回国際シンポジウム“放射線健康リスク管理への新たな挑戦”の開催について

この度、2007年に独立行政法人日本学術振興会 科学研究費助成事業として採択されました本プログラムの最終年度にあたり、第6回国際シンポジウムを平成23年10月20日より10月22日までの日程で、長崎大学医学部良順会館で開催することになりました。

本シンポジウムの目的は、この5年間にわたる研究成果を整理し、新学際領域「被ばく医療学」を推進すると同時に、“放射線健康リスク管理への新たな挑戦”の主題を付け、福島第一原発事故後の放射線健康リスク管理について国内外の共同研究者と議論する事にあります。

国内からは福島県立医科大学、広島大学原医研、東北大学、放射線医学総合研究所、放射線影響研究所、環境科学技術研究所などより13名、国外からはWHO本部、IAEA、IARCといった国際機関、ウクライナやベラルーシ、ロシアといったチェルノブイリ事故関連の研究機関、カザフスタンの核実験周囲地域のあるセミパラチンスク医科大学、その他米国や英国の放射線基礎生命科学の研究者などより21名を招聘、学内からの14名の研究者を併せて、計48名の研究成果発表と議論を行います。

長崎大学 GCOE プログラム“放射線健康リスク制御国際戦略拠点”第6回国際シンポジウム

2011年10月20日～10月22日

長崎大学医学部 良順会館

第1日 10月20日(木)

13:00-13:30 **開会式** 司会:永山雄二 (長崎大学)

13:00-13:10 **開会の辞** 片峰 茂 (長崎大学学長)

13:10-13:30 **来賓挨拶**

長瀧重信 (長崎大学名誉教授、放射線病理学国際協会名誉会長)

大久保利晃 (財団法人放射線影響研究所理事長)

神谷研二 (広島大学原医研所長/日本放射線影響学会会長)

13:30-14:00

プログラム成果のまとめ

山下俊一 (拠点リーダー、長崎大学)

14:00-17:00 **基調講演** 座長:柴田義貞 (長崎大学)、丹羽太貫 (京都大学)

Tom K. Hei (コロンビア大学)

Ohtsura Niwa (京都大学)

Zhanat Carr (WHO本部、スイス)

Roy E. Shore (RERF)

Rethy Chhem (IAEA)

Kazuo Sakai (放医研 リスクコミュニケーション・放射線防護領域)

17:00-17:10 **集合写真**

18:30-20:30 **レセプション**(ホテルニュー長崎)

第2日 10月21日(金)

9:00-12:00 放射線基礎生命科学研究 座長:Robert Ullrich(UTMB 癌センター, Galvestone, TX, USA)、
Alex J van der Eb(ライデン大)

9:00-9:20 プロジェクト成果

鈴木啓司(長崎大学)

9:20-10:40 Non-targeted effects

Kevin M. Prise(Queen's University Belfast, UK)

David A. Boothman(UTSMC, USA)

10:40-11:20 Effects on stem cells

James E. Trosko(MSU, USA)

11:20-12:00 Low-dose/low-dose rate effects

Akihiro Shima, Institute for Environmental Sciences, Aomori, Japan

12:00-13:00 昼食

13:00-15:10 晩発障害・感受性その他 座長:吉浦孝一郎(長崎大学)、Vladimir Saenko(長崎大学)

13:00-13:50 特別講義

田中敏博(理化学研究所 ゲノム医科学研究センター)

13:50-15:10 プロジェクト成果

Vladimir Saenko(長崎大学)

李桃生(長崎大学)

吉浦孝一郎(長崎大学)

永山雄二(長崎大学)

15:10-15:20

休憩

15:20-17:30

原爆医療研究 座長:陶山昭彦(RERF)、塚崎邦弘(長崎大学)

15:20-16:00 プロジェクト成果

宮崎泰司(長崎大学)

中島正洋(長崎大学)

16:00-17:30 トピックス

坂田 律(RERF)

原田浩徳(広島大学原医研)

福本 学(東北大学)

17:30 閉会の辞 永山雄二 (長崎大学)

第3日 10月22日(土)

9:00-12:00 福島原発災害関連

立崎英夫(放射線医学研究所)

大津留 晶(長崎大学)

9:00-9:30 **Keynote lecture**

立崎英夫(放射線医学研究所)

9:30-12:00 **Topics**

長谷川有史(福島県立医科大学)

大津留 晶(長崎大学)

松田尚樹(長崎大学)

Valery Kascheev (ロシア医学アカデミー)

伊東正博 (国立長崎医療センター)

12:00-13:00 昼食

13:00-15:00 国際放射線保健医療研究 座長: Geraldine A. Thomas ハーマースミス病院(イギリス)

Vladimir Saenko (長崎大学)

13:00-13:20 プロジェクト成果

高村 昇 (長崎大学)

13:20-15:00 トピックス

Geraldine A. Thomas ハーマースミス病院(イギリス)

Ausrele Kesmeniene IARC(フランス)

Mykola Tronko ウクライナ医学アカデミー内分泌代謝研究所(ウクライナ)

Valentina Drozd ベラルーシ卒後医学教育研究所・内分泌学

15:00-15:10 休憩

15:10-16:30 リスクコミュニケーション・放射線防護 座長: 松田尚樹 (長崎大学)、小澤寛樹 (長崎大学)

柴田義貞 (長崎大学)

工藤 崇 (長崎大学)

Subramaniyan Selvasekarapandian カラサリンガム大学(インド)

小澤寛樹 (長崎大学)

16:30-17:00 将来構想・全体討議 座長: 山下俊一 (長崎大学)

10月19日 サテライトシンポジウム

15:00-16:00 甲状腺疾患

座長: 高村昇(長崎大学)、Larisa Danilova(ウクライナ医学アカデミー内分泌代謝研究所),

Mykola Tronko ウクライナ医学アカデミー内分泌代謝研究所(ウクライナ)

Alexander Gutevich ジトミール州立診断センター(ウクライナ)

Vasili Roudenok ベラルーシ医科大学

16:00-16:10 ディスカッション

16:10-16:25 休憩

16:25-17:25 ドジメトリー、精神医療ほか

座長: 柴田義貞(長崎大学),

Nataliya Korol ウクライナ医学アカデミー放射線医学研究所(ウクライナ)

Irina Karevskaya ブリヤンスク州立第二病院(ロシア)

Nataliya Korol ウクライナ医学アカデミー放射線医学研究所(ウクライナ)

Alexander Kazrovsky ゴメリ医科大学(ベラルーシ)

Tolebay Rakhypbekov セミパラチンスク医科大学(カザフスタン)

17:25-17:35

Discussion

17:35-17:40

Closing Remarks 高村昇(長崎大学)